

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
食道癌 Nivolumab + Ipilimumab療法		42日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
d1	① 生食50mL (プライミング用)  ② オブジーボ 360mg + 生食100mL 体重30kg未満の場合、総液量100mL以下とする。 投与時は0.2又は0.22 μ mインラインフィルター使用。  ③ 生食100mL  ④ ヤーボイ 1mg/kg + 生食20mL 最終濃度は1~4mg/mLとする。 投与時は0.2~1.2 μ mインラインフィルター使用。  ⑤ 生食50mL (フラッシュ用)		
d22	① 生食50mL (プライミング用)  ② オブジーボ 360mg + 生食100mL 体重30kg未満の場合、総液量100mL以下とする。 投与時は0.2又は0.22 μ mインラインフィルター使用。  ③ 生食50mL (フラッシュ用)		
コメント			

プロトコールに関する解説

本療法は、食道癌で有効性が示された治療法です。臨床試験により、切除不能・再発食道癌患者の1次治療としての、ニボルマブ+化学療法(FP)、ニボルマブ+イピリムマブ療法の有効性が示されました。グレード3以上の治療関連有害事象はニボルマブ+化学療法群の47%、ニボルマブ+イピリムマブ群の32%で見られています。